

「海洋・都市基盤技術のイノベーション」

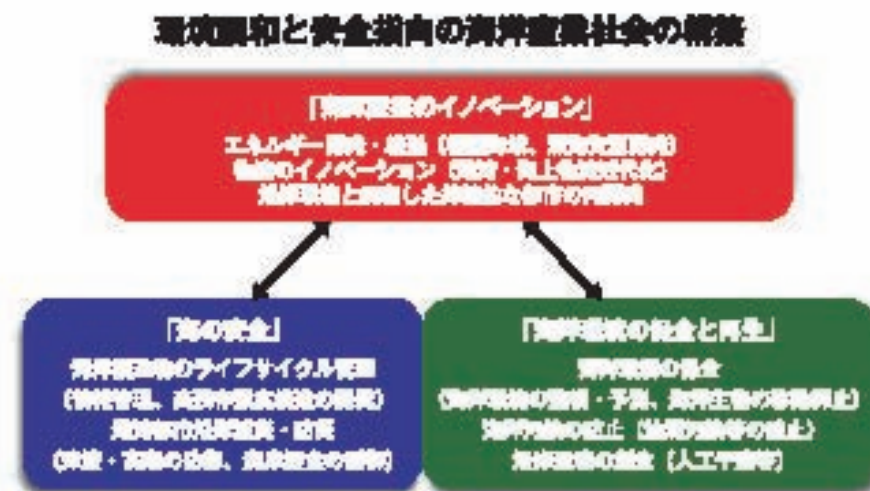
(角洋一・中村文彦)

研究目的とアプローチ

本研究は、海洋および海に面する都市の持続的发展に資するイノベーションを学際的に研究する事を目的として2つのサブテーマに分けて研究を実施しています。

環境調和を目指した海洋と沿岸技術イノベーション

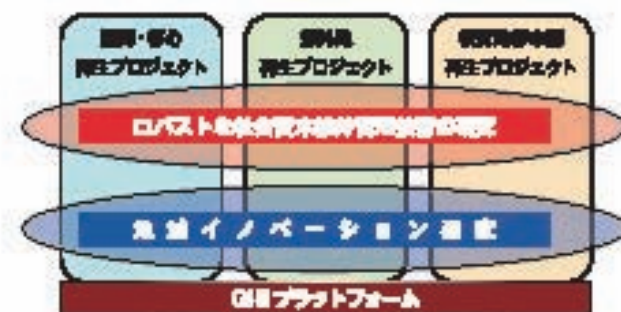
2007年7月に施行された海洋基本法は、広大な我が国周辺海域の資源を含めた総合的管理、海上交通の安全確保、海洋産業の振興、海洋教育の推進を謳っています。本学では、



このような社会的要請に対応すべく全学共通の教育研究施設として「統合海洋教育研究センター」を設立しました。本プロジェクトでは、全学で開始された「海洋環境と科学」、「海洋と沿岸技術」、「国際法と海洋政策」をテーマとするこの学際的教育研究活動を基軸に「海洋技術」に関する研究を推進しています。

自立連携型都市地域マネジメント技術イノベーション

土木工学と建築学の計画系研究グループを基軸に、新しい発想や技術を取り



入れた社会資本管理と地域イノベーションの2つのテーマ研究、それらとGISプラットフォームを土台に、横浜・神奈川地域を主なフィールドとする複数の実践プロジェクトを設定し、包括的に取り組み要素技術研究を総合化し、新たな知の領域の開拓を目的として、研究をすすめています。